

国労東海

国鉄労働組合
東海エリア本部

東京都港区新橋5-15-5
交通ビル4階
発行責任者 長岡正之
編集責任者 寺崎 浩

賃上げと「憲法・雇用を守る」春闘へ

賃金討論集会 16春闘へ向けてスタート

12月3日、国労東海本部は東京・新橋交通ビル地下会議室で「16春闘・賃金討論集会」を開催しました。
各地方本部三役・支部・地区本部代表・分会代表者が参加し、16春闘に対する今後の取組みの意思統一を図りました。また、2016年12月から導入予定の「確定拠出年金」に対する理解を深めるために、中央労働金庫による講演を受けました。



挨拶する長岡委員長

「確定拠出年金」問題で理解深める
東海本部長岡委員長の挨拶の後に、中央労働金庫の小林さんによる「確定拠出年金」に対する講演が行われました。

講演では、「公的年金の現状」「確定拠出年金制度の基礎知識」の説明が行われ、「確定拠出年金」のメリット（社会保険料の軽減、所得税・住民税の軽減等）とデメリット（厚生年金等の受給額への影響等）について指摘があり、「全体的には、メリット部分が大きい、加入年数が短い場合にはメリットは限定的になる」との説明がされました。

来年度導入のJ-R東海では選択制になっているので、導入時



でに各社員に対する詳しい説明を会社に求めていることが大切だと実感できる講演でした。
春闘での要求・運動の意思統一を図る
その後、一柳業務部長より2015年会社諸計画・労働協約の改訂に対する、要求集約・交渉の経過と総括報告、16春闘勝利に向けての運動提起が行われました。

大幅賃上げ獲得・平和と民主主義を守る闘いを作り上げ、賃上げを勝ち取る闘いを作り上げるために、「集中行動日」の設定、16春闘ポスターの掲示、「職場三大要求」の各現場での取り組み、東海版「賃金デンケー」の活用等の具体的な提案がされました。

討論では、各地方より15春闘・組織拡大に対する取り組みでの成果と課題が出され、16春闘へ向けての今後の取り組みが報告されました。職場、分会の中で不平・不満を議論する中から要求を集約し、各級機関が16春闘勝利に向けて奮闘することを全体で確認しました。

「16春闘・賃金討論集会」で講演を熱心に聴く参加者（上）各地本を取り組む状況を報告する地方代表者（下）



2016 春闘

**賃上げで明るい未来と
日本に元気を**

守ろう 憲法と雇用

国鉄労働組合東海本部・港区新橋5-15-5 交通ビル4F 03-5403-1658 <http://www.kokurotokai.com>

家族の幸せを災害から守る

火災共済 ⊕ オプション保障 火災共済の保障力を、 さらにアップさせる新制度。

近隣の家へ損害を与えたときの「類焼損害保障」、日常生活での賠償事故に備える「個人賠償保障」、賃貸住宅で火事を起こした場合の「借家人賠償保障＋修理費用」。火災共済とセット加入することで大型保障を実現します。

B1424401E2144-20150209

交運共済 ニューズ



オプション保障（類焼損害費用保障、個人賠償責任保障、借家人賠償責任保障＋修理費用）は、共済火災海上保険協を引受保険会社とする保険契約であり、共済ではありません。詳しい内容は必ずパンフレットおよび重要事項説明書をご確認ください。



※借家にお住まいの方のみ
みんなで暮らしをガード
交運共済 (JR職域生協)
全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合



「会議」では、各地本、地区本部、職協の取組み等が報告され、今後の意思統一を図った

東海本部は11月9日、第1回「地方書記長・業務部長・職協議長会議」を、東京・新橋で開催しました。

開会にあたり長岡委員長は「戦争法案、TTP基本合意、原発再稼働などに対し、国労として何ができるのか、何をするのか」と、各地本、地区本部、職協の取組み等が報告され、今後の意思統一を図った

東海本部

職場要求実現へ更に奮闘 地方書記長・業務部長・職協議長会議を開く

ベさか、国労として問われている。ベアでは、東海本部は少額ではあるが2年連続で出してきたが、貨物会社は16年連続でベアなしになっている。旅客、貨物ともに連携して春闘を闘っていくとともに、組織拡大に對し更なる取り組みが必要だ」と挨拶しました。

木村副委員長が議事を進行し、一柳業務部長が会社諸計画・労働協約改訂交渉の総括と年末手当に對する交渉経過と会社回答を報告しました。

その後、新幹線・静岡・名古屋各地本、大阪地区本部、各職協から地方交渉の取組み、諸計画・労働協約改訂に對する取組み等の報告がなされ、「名古屋駅の通路支障の問題は、交渉後すぐに改善された」、「現業所の駐車場が不足していたが、交渉により来年には解消の見込み」等の交渉成果が報告されました。しかし、夏季接客でのノーネクタイ等の改善されていない項目があるので引き続き、要求し続けるなどの意見が出されました。また、賃金アンケートの項目が実態に合っていないので改善して欲しいとの意見に、「今後本部として対策を考えていく」との

12月4日、かねてから分会は相互に信頼し交流していた高木亨君（沼津運輸区、29歳）を国労組合員として迎え入れることに成功した。

12月5日、東部支部において青年部主催



手全熱に者を入る。高木君は、高木君の加入を歓迎した。高木君は、高木君の加入を歓迎した。高木君は、高木君の加入を歓迎した。

高木亨君が国労へ加入は大きな力になる

青年部が歓迎会を開く

加入は大きな力になる

静岡地本では、高木君の加入により、二十代の青年部員が7人となり全国で一番多い地方本部となった。

静岡地方本部から、今年度青年部中央常任となった芹沢郁弥君は「高木君の加入は青年部の大きな力となる。労働条件改善や賃上げに向けて、もっともつと学習や交流を通じ団結して、青年が国労の中心となるように頑張りたい」と語っていた。

（国労沼津運輸区分会機関紙「転車台」第3号より抜粋）

「組織の多数派を目指す」

貨物協が定期委員会を開催

集約がなされました。最後に、16春闘・諸計画・労働協約改訂に對する今後の取り組みと行動日程等の意思統一を図り、出席者全員で確認されました。

国労東海貨物協議会は11月4日、第29回定期委員会を開催し、委員、役員、来賓含め23人が参加。「労働条件改善」「安全・安定輸送の確立」「構造矛盾解消」「組織強化・拡大」など、1年間にわたる闘いの経過と向こう1年間の闘う方針の確立に向け、真剣な討論を行いました。委員会の冒頭、鈴木議長は、

1年間の活動を総括した上で、「政治情勢、貨物会社の現状、労働条件改善、技術継承問題、構造矛盾解消、年末手当満額獲得の闘い、55歳からの賃金減額問題、若年社員の実生活実態、組織強化・拡大」等について報告と決意を述べました。

討論では、「委託会社の労働条件改善」「出向先の確保」

「列車遅延時の増延問題」「技術継承問題」「安全問題」「組織強化・拡大」等、多岐にわたって多くの委員から報告や質問・要請が出されました。

全体集約の後、満場一致で今年度の方針を採択。最後に鈴木議長の「団結ガンバロー」の三唱で今後の奮闘を誓い合いました。職場における取組みにより補強された運動方針を基軸に「安心して働ける職場」「要求の多数派から組織の多数派」を目指し、職場において奮闘する決意です。

（「投光器」より抜粋）

「がん」の保障 《新生するためのがん保険Days》

保障期間 終身（がん初発後特約は10年更新） 契約年齢 0歳～満85歳
Aプラン 入院給付金日額10,000円の場合

初めて診断確定されたとき	がんの場合	一時金として	100万円
入院したとき	入院給付金	1日につき	10,000円
通院したとき	通院給付金	1日につき	10,000円
手術したとき	手術治療給付金	1回につき	20万円
放射線治療を受けたとき	放射線治療給付金	1回につき	20万円
抗がん剤治療を受けたとき	抗がん剤治療給付金	1回につき	20万円
（上記がん初発後特約は対象外）	抗がん剤治療給付金	1回につき	20万円
※Aプランの場合、抗がん剤治療給付金	抗がん剤治療給付金	1回につき	20万円
がん専門相談サービス プレミアサポート	がん専門相談サービス プレミアサポート	1回につき	20万円

「生きる」を創る。Aflac

◆月払保険料（集団取扱）（2014年10月10日現在）
新生するためのがん保険Days Aプラン

	35歳	45歳	55歳	65歳
男性	3,450円	5,400円	6,920円	14,110円
女性	3,800円	5,870円	6,550円	8,650円

＜募集代理店＞
アベニール株式会社
〒105-0004 東京都港区新橋5-15-3 交通ビル3F
TEL: 03-3437-8810 FAX: 03-3437-6822
＜引換保険会社＞
アフラック 東京第二法人営業部
〒100-0055 東京都千代田区千代田2-1-1 新橋三井ビル
3F 保険課TEL: 03-3555-5555 FAX: 03-3555-5555
コールセンター 0120-6505-95